

平成 29 年度国際交流センター事業計画書

国際交流センター長 吉重美紀

I. 年度計画・目標

1. 本学のグローバル化に向け、改修した LL2 教室を国際スポーツ・アカデミー形成支援事業等学内で広く活用するとともに、英語圏の留学・派遣先の開拓を始める。
2. 本学学生の外国語、特に英語教育と外国人留学生に対する日本語教育を充実させる。
3. 公開講座や講習等を継続して実施し、学内の共同利用施設としてだけでなく地域および社会に貢献する。

II. 事業計画（各事業の主担当者名／実施期間）

1. 国際交流・グローバル化プロジェクト
 - ① 英語圏の留学・派遣先の開拓に着手する。語学研修プログラム開発・構築に向け、オーストラリアのブリスベン、シドニーの語学学校・大学を訪問する。（国重・エルメス／平成 29 年度～）
 - ② 英語圏の短期語学研修プログラム等を紹介し、参加希望学生の指導を行うとともに学生に参加費の補助（年 5 名程度）を行う。（吉重・エルメス／平成 29 年度～）
 - ③ 本学のグローバル化を推進するため、英字新聞等を掲示する掲示板の設置等センターの環境整備に努める。（全員／平成 29 年度～）
 - ④ 留学相談ウィーク（前・後期各 1 回）の実施（エルメス）
 - ⑤ 留学生支援交流会の実施（センター教員全員／平成 9 年度～）
 - ⑥ Facebook 等利用による帰国留学生のネットワーク体制の充実：上海、韓国、台湾の交流協定校帰国留学生から始める。（中村／平成 24 年度～）
2. 教育プロジェクト
 - ① LL1 教室パソコンのハード保障の延長：LL 1 教室の CALL システムが使用するコンピュータは、2017 年 9 月でハードの保障が終了する。ハード保障は 1 年間だけ（2018 年 9 月まで）延長対応できるとのことで延長する（吉重）。
 - ② LL2 教室改修の継続：昨年度納品できなかった物品の購入等行う一方、アクティブ・ラーニングに必要な物品等を備える。（国重・エルメス）
 - ③ 英語プレイスメントテストの実施と利活用（国重・吉重・中村・エルメス／平成 13 年度～継続事業）

- ④ 英語 TOEIC IP テストの実施と利活用（国重・吉重・中村・エルメス／平成 22 年度～、平成 28 年度～TOEIC IP テスト）
- ⑤ A0・推薦合格者に対する入学前教育（英語）による教育効果の分析と検討（平成 28 年度入学者～：e-learning 学習実施）
- ⑥ 派遣学生（トビタテ Japan, 交流協定校、TSI 等）の指導（全員／平成 25 年度～）
- ⑦ 留学生対象日本語プレイスメントテストの実施と利活用（吉重／平成 9 年度～、4 月・10 月年 2 回実施）
- ⑧ 留学生対象日本語補講（前期・後期）の開講および教材の充実（吉重・外部講師）
- ⑨ 留学生オリエンテーションの実施（センター教員全員／平成 9 年度～）
- ⑩ 留学生チューター研修会の実施（センター教員全員／平成 23 年度～）
- ⑪ 「いんぐりっしゅ☆る～む」を学生および教職員の希望者対象に開催（平成 27 年度～職員英語研修に替え実施。国重／平成 24 年度～）
- ⑫ TOEICIP テストの実施（年 5 回）と財団による受験料補助（国重／平成 25 年 3 月～）

3. 社会連携・社会貢献関係プロジェクト

① 教員免許状更新講習の開講

「Rediscovering the Power of English--英語に対する見方を変えてみよう！」：

平成 29 年 7 月 29 日（土）（エルメス、国重）

「日本語の教え方入門」：平成 29 年 8 月 9 日（水）（吉重）

② 教員パワーアップ研修の実施（国重・エルメス）

「Changing Our View of English--英語のパワー再発見」：

③ 公開講座「Easy Storytelling--自分の経験などを英語で語ってみよう！」

平成 29 年 5 月 10 日（水）～6 月 14 日（水）全 5 回の開講（国重・エルメス）

III. 予算計画

国際交流センター経費

2,653,000 円

区分	備考（使用内容）	金額
給与・賃金（学生アルバイト等）	英語プレイスメントテスト・TOEIC IP テスト、留学説明会等の実施補助	30,000 円
消耗品費	英語プレイスメントテスト（25 万）および TOEICIP テスト受験料（81 万）他	1,060,000 円
備品費	教材費	100,000 円
職員旅費交通費	留学生教育関連協議会等（東京、大阪各 1 回）の参加	180,000 円
印刷製本費	センターニューズレターの発行・郵送	100,000 円
保守+保守延長費	LL1 教室 CALL システムの保守点検およびウイルス対策ソフト（47 万）、1 年間の保守延長費（52.3 万）	993,000 円
修繕費	LL1 教室のパソコン、ヘッドセット、モニター等の修繕	120,000 円
行事費	語学関連コンテスト・いんぐりっしゅ・るーむ、留学生支援等	60,000 円
通信運搬費	英語プレイスメントテスト、TOEIC テスト資材小荷物配送	10,000 円

*平成 29 年度新規および平成 28 年度からの継続（LL2 改修）事業については、別途重点プロジェクトに申請する。

その他

1. 会議開催, 参加予定

- ① 国際交流推進委員会の開催
- ② 国際交流センター定例会議の開催（毎月 1 回）
- ③ センター非常勤講師対象の説明会および情報交換会の開催
- ④ アドミッションセンターとの入学前教育実施に関する合同会議
- ⑤ 全国国立大学法人留学生センター長および留学生課長等合同会議

2. 広報活動

- ① 国際交流センター（IELEC）ニューズレター No. 34 の発行（平成 29 年 11 月発行予定）
- ② センター Facebook へのセンター事業の写真、記事の掲載（随時）
- ③ センター Web サイトの更新（随時）